


 センター試験

2015年 数学 IA 第6問

6 $\triangle ABC$ において、 $AB = AC = 5$ 、 $BC = \sqrt{5}$ とする。辺 AC 上に点 D を $AD = 3$ となるようにとり、辺 BC の B の側の延長と $\triangle ABD$ の外接円との交点で B と異なるものを E とする。

$CE \cdot CB =$ であるから、 $BE = \sqrt{\text{ウ}}$ である。

$\triangle ACE$ の重心を G とすると、 $AG = \frac{\text{エオ}}{\text{カ}}$ である。

AB と DE の交点を P とすると

$$\frac{DP}{EP} = \frac{\text{キ}}{\text{ク}} \quad \dots\dots①$$

である。

$\triangle ABC$ と $\triangle EDC$ において、点 A, B, D, E は同一円周上にあるので $\angle CAB = \angle CED$ で、 $\angle C$ は共通であるから

$$DE = \text{ケ} \sqrt{\text{コ}} \quad \dots\dots②$$

である。

$$\text{①, ②から、} EP = \frac{\text{サ} \sqrt{\text{シ}}}{\text{ス}} \text{ である。}$$